大阪府 × 大阪公立大学 共催セミナー

～政策や事業の効果をどう測るか～

計量経済学の考え方と活用

参加費 無料

◆17:30～18:00　公的統計から見る大阪府内の各地域について　（大阪府統計課解説）

大阪府内地域別経済計算（地域別GDP統計）と地域メッシュ統計（地図の統計）を基に、府内各地域の特徴を解説します。

（メインテーマ）◆18:00～19:30　～政策や事業の効果をどう測るか～　計量経済学の考え方と活用

近年、少子高齢化に伴う財政制約や説明責任の高まりを背景に、政策や事業の意思決定において客観的な根拠を求める動きが強まっています。こうした流れは行政に限らず、民間企業における戦略立案にも共通するものです。本セミナーでは、EBPM（証拠に基づく政策形成）の考え方を踏まえ、因果関係を明らかにする計量経済学の手法を紹介します。

また、政策や事業のオプションを事前の段階で評価する際に有力な手法となりうる、経済モデルに基づく分析アプローチについてもお話しします。

講師：　五十川（いそがわ）　大也（だいや）　氏

大阪公立大学　経済学研究科　准教授

産業組織論、エネルギー経済学が専門。
主に個別市場を対象とした需給構造の分析、関連する制度や政策の評価を行っている。

略 歴

1984年三重県生まれ
東京大学大学院経済学研究科 博士（経済学）
東京大学大学院公共政策学連携研究部 特任講師（2017年6月～）
京都大学大学院経済学研究科 講師（2019年4月～）
大阪市立大学大学院経済学研究科 准教授（2020年10月～）
大阪公立大学大学院経済学研究科 准教授（2022年4月～現職）

－申込み期間－　先着60名

10月3日(金)14:00～10月31日(金)17:00

（※定員60名に達し次第、申し込みを終了します。）

大阪府行政オンラインシステムよりお申込みください。

「令和7年度 大阪府・大阪公立大学共催セミナー『～政策や事業の効果をどう測るか～計量経済学の考え方と活用』参加申込み」

https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/50ec9f41-7c05-4a6e-a47a-a0552d7fd519/start

※受付完了をもって受講確定となります。
システムから申し込み完了通知メール等は自動送信されません。
二重申し込みにご注意ください。
※入力できない場合は、電話又は電子メールでお問合せください。
※天候などの影響により、中止又は内容を変更する場合があります。

－ 最新情報は、統計課ホームページをご覧ください。 －

2025
11/7（金）
17：30開始（受付17：00～）

－ 開催場所 －

大阪公立大学文化交流センター
（大阪駅前第2ビル6階）

大阪府 総務部 統計課 分析・利活用促進グループ
06-6210-9196　tokei-g27@sbox.pref.osaka.lg.jp